

T-RIDE インプレッション

今まではコンペマシンのモトクロッサーでエンデューロレースに出場していましたが・・・

大きなジャンプを跳ぶ技量も体格もなく、ワダチの中で届かない足をバタバタ・・・。
上り坂を登り切れずに転倒してバイクを引っ張り上げるのが常でした。

結論から言ってしまうと、そんな私の様なアマチュアライダーにはこの T-RIDE が一番のバイクでした。



T-RIDEのエンジンは、軽量トルクフルな2サイクル250ccで、コンペ用トライアルバイク用エンジンのミッション歯数のみを変更して1速から5速まできれいな変速していけるようにされています。油圧クラッチは繊細な使い方ができることも魅力です。

実際にコースを走ってみると、一番の魅力は何とんでも「軽さ」でした。登り坂の最後に意地悪く露出している木の根も、自信と余裕を持ってアプローチできます。大きめの石がゴロゴロしている河原も、アクセルを適度に開けていれば難なく乗り越えてくれます。

それに加えて、各部がとってもスリムに仕上がっているのも、乗車中のポジションに自由度が高く、バランスを崩し易い深〜いワダチや、林間地などでもバイクに助けてられました。

今までのレースでは、転倒やスタックは当たり前だったのですが、今回 **T-RIDE** で出場したレースでは、転倒やスタックが劇的に減り、デスクワークが中心の体力でも1レースを走りきることが出来ました。この事で、転倒やスタックにどれだけ体力を奪われていたか、よく自覚ができました（汗）

成果を求めて出場したことはありませんが、結果として順位が良くなったレースが増えました。

車体構成もトライアルバイクに近く、剛性を求めずにしなやかさが大切にされています。2連ジャンプを跳んだりするにはパワーも、剛性も足りないのですが、私の様なライダーにはこの上なくちょうどよいバイクです。

T-RIDE は登録して公道を走ることもできるバイクですので、エンデューロレースだけでなく、いろいろな使い方を楽しみたいと思います。